

鳥取県自動車部品機能構造研究会

～自動車部品産業への参入を目指して～

(注) 平成 28 年 2 月 1 日付けで「鳥取県自動車部品研究会」に名称を変更しました。

1. 設立趣旨

鳥取県内には従来型自動車産業に関わる企業が少ないうえ、その事業規模も小さい企業が散在しています。このことは、県内に自動車など大手メーカーが少なく、自動車産業に固有の技術が集積する土壌でないこと、さらに従来型自動車産業では、新規企業の参入が非常に困難であり、これまで独自技術を武器としてメーカーに参入しようとするオンリーワン型企业も限られていたこともその背景と考えられます。

しかし、今後の自動車産業は、ガソリン車から地球環境に配慮した低燃費、ハイブリッド、電気自動車など次世代自動車の開発普及が急速に進み、その結果、部品調達も既存の取引企業の淘汰が危惧される一方、モーターやバッテリーなどの電装部品や金型、板金、冶工具や組込ソフトの需要増など、カーエレクトロニクス産業への大きな波及効果が期待されています。

特に、鳥取県には金型・プレス、エレクトロニクス関連企業が集積しており、次世代自動車の要求する部品要件をいち早く情報収集し、保有する技術と融合できれば、自動車産業への後発的参入・掘り起こしのチャンスも高いと考えております。

そこで鳥取県産業振興機構は、自動車メーカー向けに新たに技術提案を取り組もうとされる企業や、新規参入に意欲的な企業など「やる気ある」企業の皆様を対象に、「鳥取県自動車部品機能構造研究会」を設立することとしました。

当研究会は、鳥取県内の産学官連携強化はもとより、従来の地域内サプライヤーや県外の自動車メーカー、その関連企業及び次世代自動車に向けて先進的な活動をおこなう広島、岡山等の研究会等と情報交流することで、県内企業の自動車業界への参入等を支援して参りたいと考えております。

2. 平成 21 年度事業計画

(1) 講演会、セミナーに関する事業

- ①中国地方の自動車産業発展の今後の取り組み… (7/6 中国経産局)
- ②モジュール化からカーエレクトロニクス化へ… (7/6 広島カーエレクトロニクス推進センター)
- ③国内メカ企業の取り組みについて

(2) 自動車部品構造研修の開催

- ①「整備の専門家から学ぶ」米子高等技術専門校での解体研修会(基礎編)の開催
〈日程〉平成 21 年 8 月 5 日、〈場所〉県立米子高等技術専門校
- ②マツダ VE センターでの自動車部品研修会の開催
〈日程〉平成 21 年 8 月下旬(調整中)、〈場所〉マツダ VE センター(広島市内)

(3) エコカー分科会

- ①エコ・カーの作動原理、動作システム、部品構造等について基礎から学ぶセミナー等を実施
- ②専門コーディネーターを配置し個別企業からの相談に対応
- ③技術開発への支援

(4) 展示商談会の開催

- ①自動車メーカー、関連メーカー向け提案型商談会の実施(調整中)
- ②輸送機器メーカー向け提案型商談会の実施(調整中)

以上